

100周年記念式典

2024年2月9日 17:00 マンダリンオリエンタル東京 ボールルーム I

東印工組京橋支部 創立100周年記念式典および祝賀会が2024年2月9日（金）、マンダリンオリエンタル東京で挙行されました。式典では主にご尽力いただいた歴代の功労者の表彰が行われました。



荒川支部長による開会挨拶

第1部の式典は、荒川支部長による開式の挨拶で幕を開け、東京都印刷工業組合の滝澤光正理事長、中央区の山本泰人区長からお祝辞を頂きました。続いて、90周年以降、支部の発展にご尽力いただいた歴代支部長、副支部長、監査、京青会会長、地区長の功労者の皆様へ感謝状の贈呈が行われました。功労者を代表して、元支部長の森山顧問が返礼の挨拶をされました。

荒川支部長の開式の挨拶は、京橋支部の100年におよぶ歴史に触れつつも、「守・破・離」のテーマに準えた本支部の更なる発展を期待させる素晴らしい内容でしたので、改めて本報告書の巻末に掲載させていただきました。



◀ 山本中央区長

▶ 歴代支部長



◀ 歴代地区長

▶ 歴代副支部長



100周年記念祝賀会

2024年2月9日 18:00 マンダリンオリエンタル東京 ボールルーム II・III

祝賀会には多くの来賓の皆様のご臨席を賜るとともに、100名を超す京橋支部員も出席し、盛大に執り行われました。

第2部の祝賀会は、式典終了後に会場を移し開催いたしました。まず、サプライズの登壇で、講師 一龍齋貞寿さんに100年前の支部創設当時を講談にして披露していただきました。続くオープニング・ムービーでは、支部100年の歴史や100周年行事の取り組みを約2分の動画にまとめて軽快な音楽とともに再生され、盛大に開会が演出されました。

荒川支部長の開会挨拶で始まり、衆議院議員 外務副大臣 辻清人様、富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社 取締役会長 辻重紀様から祝辞を賜りました。その後、京青会メンバーの紹介があり、田畠一弥顧問の乾杯の発声で華やかな歓談が始まりました。

歓談の途中には、本周年行事のために結成された女性音楽家4名による「梅花四重奏団」の特別演奏が行われました。楽器「二胡」の演奏を土屋玲子さんと依田あやさんが、ピアノを広田たまみさん、パーカッションを山下由紀子さんが演奏され、会場は大いに盛り上がりました。最後に実行委員長の小宮山貴史さんがお礼の挨拶をされ、閉会となりました。



講師 一龍齋貞寿さん



辻清人外務副大臣



辻重紀 FFGS 会長



梅花四重奏団



100周年 荒川支部長 挨拶

京橋支部創立100周年記念式典に、支部組合員ならびにご来賓の皆様方にご出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

当支部は、大正12年（1923年）に「東京印刷同業組合 京橋区支部」として、誕生いたしました。さらに歴史をさかのぼれば、明治6年（1873年）に平野富二が東京築地活版製造所を設立、西洋の印刷技術を日本に導入し、日本の印刷業において重要な役割を果たすとともに、日本の近代化に貢献したとされております。

また50年前に発刊されました京橋支部の記念誌「京橋の印刷史」には、『明治元年、築地明石町に外国人居留地が設けられ、文明開化は、築地から銀座を中心にして新しい生活様式へと激変していった。銀座の街には当世の印刷事業を志す生気澆刺たる旧武士階級の人たちが、腰の大小を捨て、西より東より銀座の地を望んで集まってきた。これが京橋地区印刷工業 誕生の姿である。』と、記してあります。

今回、100周年記念事業を推進するにあたり、このような歴史的背景を踏まえ、そのコンセプトを「守・破・離 -京橋の新たなる感動と創造への挑戦-」として活動して参りました。

100年という歴史の中で、支部組合員は多くの喜びと困難を経験し、また数多くの挑戦と変革を経験し、そこに携わる人たちの熱意と努力が、今日ある京橋支部を築き上げてきたと言っても過言ではありません。この100年間、私たちは進取の気性を持って、ただ印刷を行うだけではなく、情報を伝え、文化を形作り、社会に貢献するという重要な役割を担ってきました。この脈々と受け継がれてきた先人、先輩方の遺伝子を引き継ぎ、次世代に継承することが大きな使命であると考えております。

今日の京橋支部があるのは、先人・先輩方の情熱と努力の賜物であることは確かではありますが、現在の支部組合員の皆様、関係者の皆様、そしてこの業界に関わる全ての方々、たゆまぬご支援、ご鞭撻の賜物でもあります。皆様に改めて敬意を表すと共に、深く感謝申し上げます。

「京橋新世紀」を迎えた今、未来への希望、期待を胸に新たな100年への一步を皆様と共に踏み出したいと思っております。

組合活動におきましてはこれからも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また地域社会におきましても、中央区、中央区工業団体連合会、東京商工会議所中央支部の皆様とさらに連携を深め、地場産業である印刷業として中央区の産業振興に寄与して参りたいと思っております。

京橋支部のこれからの活動が皆様と共に輝かしいものとなりますよう心より願っております。